

交渉情報	NO.37	信越支社郵便事業本部 集配部
JP労組 信越地方本部	2012年10月24日	添付資料:4枚

平成24年度冬期増区施設について

信越支社郵便事業本部集配部は、本日（10月24日）「平成24年度冬期増区施設」について地方本部に説明してきました。

前年度の計画施設数と同等承認を行なうとしており、曜日回りの関係で年度により増減するものとしています。今年度については、対前年計画数△308.8、対前年承認数△6637.1となり、平成24年度の承認数は19943.1となります。局別承認数は支社資料別紙を参照願います。

なお、今年度承認数が前年度承認数より大幅に減少となる理由は、平成23年度計画数（実施数）が同年承認数よりも△6328.3少なかったことによるものです。

単人員は各局人員の積み上げ、延人員は各局人員×日数を積み上げたものとしています。

1 施設数

(1) 開設支店数等

① 旧支店・25（前年25）、② 集配センター・76（前年76）

(2) 単人員

275.2人（前年275.2人）

(3) 延人員

19943.1（人・日）（前年20251.9（人・日））

2 天候不良時の対応

天候等の状況により、期間前の施設開設又は期間延長が必要な場合は、事前に個別連絡を受け対応するとしています。

3 期間雇用社員による代替

原則、受託者の確保となりますが、計画時に受託者の確保が困難な場合は、期間雇用社員による代替で対応するとしています。

なお、各局では年末年始要員配置計画時に説明を受け、意思疎通をはかることとします。